

令和3年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	総合的な探究の時間（「人間と社会」）	講座名	総合的な探究の時間	対象年次	1
教科担当	新井・山下・高橋元・松原・井・高橋千・津田 坂口・石川・中川・菊地・金子・加藤・山崎			単位数	1
教科書	人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」 東京都教育委員会				
副教材等	なし				

学習目標	体験活動等を通して社会へ積極的に参画する態度や物事を正しく判断する力、人々に信頼される行動を想像して実行できる力等を身につける。また、自己の適性や能力についての理解を深め、計画的に進路実現に向かって努力する能力を身につける。
------	--

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	・第2章 「学ぶことの意義」 ・探究	7 h	(演習) ・「探究」の位置づけと意義の理解 ・興味関心の掘り下げ ・主体的学習活動 [目標確認・実践・考察] (体験活動) ・校外の施設において、今後の探究を深めるための体験活動に取り組む。	・生徒の主体的な活動を重視する。
6月 ～ 7月	第二回定期考査	・第6章 「ネット時代」 ・第14章 「科学技術の先に」 ・探究	7 h	(演習) ・「SNS東京ノートⅡ」も活用し、ネット時代における情報の適切な管理のあり方を考える。 ・がん教育講演会を通じて、「命の尊さ」について考える。 ・興味関心から探究テーマを見つける。 ・フィールドワーク[調査]の準備、計画を行う。 (体験活動) ・スマホミーティング	・生徒の主体的な活動を重視する。
9月 ～ 10月	第三回定期考査	・第4章 「役割と責任を 考える」 ・探究	7 h	(演習) ・災害時の地域との連携について考える。 ・防災ノート「東京防災」の活用を図る。 ・夏のフィールドワークの振り返りと共有を行う。 ・社会人基礎力ワークに取り組む。 (体験活動) ・宿泊防災訓練 ・墨田区総合防災訓練	・生徒間のコミュニケーションを重視する。
11月 ～ 12月	第四回定期考査	・第3章 「働くことの意義」 ・探究	6 h	(演習) ・働くことの意味を考え社会人として求められる力を認識する。 ・探究の問いを確認する。 ・構成を考える。 ・文章を作成する。	・生徒間のコミュニケーションを重視する。
1月 ～ 3月	第五回定期考査	・探究	8 h	(演習) ・外部講師による講演会を通じて、探究活動への理解を深める。 ・フィールドワークを報告する。 ・最終原稿を作成する。 ・最終プロジェクトクラス発表を行う。	・生徒のプレゼンテーション能力の向上を図る。

評価の観点・方法	・教科の性格上、定期テストは行わない。 ・評価は、出席状況・活動への参加の姿勢・ワークシート等の提出状況などにより、総合的に判断し、記述によって行う。
----------	--

令和3年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	総合的な探究の時間	講座名	総合的な探究の時間	対象年次	2
教科担任	若林・中田・玉腰・市川・笠島・玉山・藤田・永田			単位数	1
教科書	なし				
副教材等	なし				

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解・他者理解を深め、社会と自己とのつながりと自らの生き方を考える。 進路実現に向けて、自主的で意欲的な学習態度を育成し、確立する。 進路や学問についての知見を広め、進路目標を追求する。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 5月	第一回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 新たな問い立て 	7 h	<ul style="list-style-type: none"> 1年次での総合的な探究の時間で学んだことを基に2年次の目標を設定する。 新たな問いを立てる。 	年間計画の適切さ 情報収集への意欲 課題解決への意欲
5月 7月	第二回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 問いの決定 探究の計画, 文献調査 探究計画の報告 	7 h	<ul style="list-style-type: none"> 問いを決定する。 探究の計画を立て, 文献調査を行う。 探究計画を報告する。 	情報収集への意欲 自己の課題の発見
7月 10月	第三回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 進路探究 探究計画の決定 グループ発表の準備 第一次発表 英語行事 	7 h	<ul style="list-style-type: none"> 夢ナビ, WSを活用する。 探究計画を決定する。 グループ発表の準備と第一次発表を行う。 英語行事に参加する。(WSを活用する。) 	情報収集への意欲 自己の課題の発見 課題解決への意欲
10月 12月	第四回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 活動の整理 探究活動の報告 事前学習 中間発表会準備 中間発表会 	6 h	<ul style="list-style-type: none"> これまでの探究活動を整理する。 探究活動の報告を行う。 修学旅行の事前学習(①～③) 中間発表会の準備と, 中間発表を行う。 発表会後に探究活動の修正, 改善を行う。 	情報収集への意欲 自己の課題の発見 課題解決への意欲
12月 3月	第五回定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行発表 探究活動の整理 1年間の振り返り 発表とまとめ 	8 h	<ul style="list-style-type: none"> 修学旅行のグループ発表を行う。 これまでの探究活動を整理する。 探究発表会に向けての発表準備, 原稿作成を行い, 発表する。 この1年間を進路学習, 探求活動を振り返り, 発表のまとめをする。 	情報収集への意欲 自己の課題の発見 課題解決への意欲
評価の観点・方法		評価は出席状況・参加の姿勢等により、総合的に判断をする。			

令和3年度 年間授業計画

都立墨田川高等学校

教科・科目	総合的な探究の時間	講座名	総合的な探究の時間	対象年次	3
教科担任	小川・今村・古宮・小粥・木島・大山・棚田・渡辺			単位数	1
教科書	なし				
副教材等	なし				

学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 自己理解・他者理解を深め、社会と自己とのつながりと自らの生き方を考える。 進路実現に向けて、自主的で意欲的な学習態度を育成し、確立する。 進路や学問についての知見を広め、進路目標を追求する。
------	---

月	期間	単元	配当時間	学習内容	学習上の留意点
4月 ～ 5月	第一回定期考査	自己進路の探究	6 h	<ul style="list-style-type: none"> 進路実現に向けた目標設定・志望大学学部 の検討を行う。 自己進路の探求 	年間計画の適切さ 情報収集への意欲 自己の在り方生き方の考 察 情報収集の的確さ 自己理解と文章表現力
5月 ～ 7月	第二回定期考査	進路に関する 探究や意識改革	6 h	<ul style="list-style-type: none"> 進路ガイダンスや進路講話等を通じた、 進路に関する探究や意識改革 自己進路の探求 入試制度の探求（推薦説明会） 学習状況の自己点検 進路実現に向けた夏休み計画 	自己理解と文章表現力 自己分析の的確さ 情報収集への意欲 自己の在り方生き方の考 察
7月 ～ 10月	第三回定期考査	進路に応じた 個人研究	7 h	<ul style="list-style-type: none"> 共通テストガイダンス 自らの第一志望分野の最先端の研究につ いて広い範囲から始めつつ、さらに範囲を狭 めて深く探究する。 	（課題解決への意欲） 自己の在り方生き方の考 察 自己分析の的確さ 発表の的確さ 目標達成に向けた計画性 進路への適切なテーマ設 定
10月 ～ 12月	第四回定期考査	進路決定への 探究	7 h	<ul style="list-style-type: none"> 主体性、協働性について理解を深める。 進路決定に向けてさらに探究を深める。 共通テストに向けて、自己と対峙していく。 	自己分析の的確さ 自己の在り方生き方の考 察 目標達成に向けた計画性 自己の在り方生き方の考 察
12月 ～ 3月	第五回定期考査	進路に応じた 個人研究まとめ	9 h	<ul style="list-style-type: none"> 進路に関する講話（共通テスト事前説明会） 受験体験記の作成 進路に応じた個人研究まとめ 	自己の在り方生き方の考 察 目標達成に向けた計画性 成果の内容
評価の観点 ・方法		評価は出席状況・参加の姿勢・ワークシート等の提出状況などにより、総合的に判断する。			